

各位

2026年7月29日
株式会社FPG

国際コンテナ船運航会社 ONE 社向け
日本建造の新造コンテナ船4隻を対象とした JOLCO 案件の受注に関するお知らせ
～JBIC/NEXI 参加案件に続く第2号案件、海事産業の国際競争力強化に貢献～

当社は、Ocean Network Express Pte. Ltd.（以下、「ONE 社」）を賃借人とし、国内造船所にて建造される13,700TEU型新造コンテナ船4隻を対象としたリースファンド事業案件（以下、「本案件」）を受注いたしましたので、お知らせいたします。本案件は、国内・海外の主要商業銀行を融資の貸手とする購入選択権付日本型オペレーティング・リース（JOLCO）スキームとなり、対象船舶は2026年7月より順次竣工を進め、10月までに完了を予定しております。

当社はこれまで、2024年より ONE 社向けにコンテナボックス4件や、新造コンテナ船全6隻の JOLCO 案件を受注してまいりました。今回の4隻を加え、同社向けの新造コンテナ船 JOLCO は累計10隻に達し、すべて当社がエクイティアレンジャーとして受注しております。ONE 社は、日本の海運大手3社（日本郵船、商船三井、川崎汽船）を株主に持ち、世界第6位の船隊規模を有する国際コンテナ船運航会社です。継続した大型案件の受注は、当社の組成能力と、同社との良好なリレーションシップを裏付けるものです。

本案件の対象船舶は、将来的なメタノールやアンモニア燃料への転換およびCO₂回収装置の装備に関するコンセプト設計が行われ、遠隔監視システム等の最新鋭技術を搭載した「特定先進船舶」として国土交通省の認定を受けております。これら認定制度に基づく特別償却が適用される船舶 JOLCO 案件としては、2025年8月1日に発表した JBIC および NEXI が参加した案件※に続く、当社で2件目の実績となります。国内造船所にて建造され、主機エンジンやプロペラ等の部品に本邦認定メーカー製品を採用することで、国の掲げる海事産業の国際競争力強化および環境性能向上という政策目的に合致しており、同時に、投資家にとって極めて経済合理性の高い商品供給を実現しております。

当社は「金融で未来を拓く」という企業理念のもと、今後も ONE 社をはじめとする優良な賃借人との取引を深耕してまいります。あわせて、脱炭素社会への移行と国内造船業の競争力強化に資する案件組成を推進し、強く豊かな社会の創造に貢献してまいります。

なお、本案件のうち2隻は2026年9月期中の引き渡しを予定しておりますが、連結業績予想への影響は既に織り込み済みです。

※ 2025年8月1日付PR開示「[国際協力銀行\(JBIC\)および日本貿易保険\(NEXI\)が参加する初の船舶JOLCO 案件の受注に関するお知らせ～国内造船業および海運事業の国際競争力の維持・向上に寄与～](#)」

以上